



名和小だより

「読み聞かせ」はじまる！

先月から「読み聞かせ」がはじまりました。この「読み聞かせ」は、ボランティアとして保護者・地域の方に大変お世話になっています。

児童は、この「読み聞かせ」が大好きです。ボランティアさんによる登場人物の情感あふれる表情や表現、そして場面に沿った雰囲気作りにより、いつの間にか本の世界に引き込まれて行きます。

どの教室も、聞いている時は集中して、面白いときには大いに「笑って」と、子どもたち自身も表情豊かにお話を聞いています。

この読み聞かせの活動は子どもの心の成長に欠かせない活動と考えています。引き続き多くの方のご協力をお願い致します。

読み聞かせボランティアさんを募集しています。興味のある方は、学校までご連絡ください。

名和小 32-0072



たてわり活動



先日、子ども達が楽しみにしているたてわり活動が始まりました。各班ごとに、ドッチボール、ドッチビー、ケイドロ、絵描きゲーム、伝言ゲームなど、様々な活動が見られました。

この活動は6年生がそれぞれの立場で各班のリーダーとなって行います。そして5年生は6年生の姿を見て来年度のリーダーとしての活躍に備えます。

また、他の学年の児童も下の学年の手本となったり、やさしく教えてあげたりするなど、異学年との交流をすることで、それぞれに活躍の場面が見られました。

特に6年生は活動の中心として、事前の準備から当日の運営を行います。必ずしも上手いくとは限りません。そこで仲間と相談しながら改めて進行していきます。ただ単に「遊ぶ」だけではなく、そこにはたくさんの学びがあります。こうした経験が、子どもたちの力を少しずつ伸ばしていきます。素晴らしい活動です。



学校評議員会

6月19日（水）に学校評議員会が開催されました。学校評議員会とは、地域に開かれた学校づくりを目的に、地域の方々にメンバーになっていただき、学校へのアドバイスや学校評価に対する客観的なご意見をいただく場です。

学校が推薦し、教育委員会から委嘱された方がなります。



評議員の方には定期的に来校していただき、子どもや学校の様子を見ていただきます。

今回の会議でも、授業参観ののち、校長が今年度の学校の方針を説明しました。その後、意見交換をさせていただきました。評議員のみなさま、お忙しい中、ありがとうございました。



「放課後子ども教室」

名和小では、毎週水曜日の放課後に「放課後子ども教室」が開催されています。この教室は、3年生対象に、市の生涯学習課社会教育係が参加者を募集し行われています。具体的な活動は、統括コーディネーターである小島さんを中心に行われ、毎回、前半は算数、後半は工作や絵などの楽しい活動となっています。



写真は、第4回の

「切り絵に挑戦」の時の様子です。児童のみなさんは、くまのプーさんやトトロ、チョウチョ、カブトムシなど、様々な切り絵に挑戦していました。この活動は、毎年行われる予定ですので、今現在、1年生、2年生のみなさんは、3年生になったら、ぜひ参加してみてくださいね。

とっても楽しいですよ！



囲碁教室

今、名和小では放課後に「囲碁教室」も開催されています。「囲碁教室」は全校児童を対象に年度当初に参加希望者を募り、年間を通した活動を実施しています。指導をして下さっているのは三谷先生をはじめとする、地域の方々です。

囲碁をやったことがある児童も、はじめてやってみる児童も、どちらも楽しく真剣に活動しています。中には、大会に参加する児童もいます。先生方、ご指導ありがとうございます。

